



YMNだより

平成27年3月4日 第13号
発行 やまがたメイカーズネットワーク
(略称: YMN 代表 大津 清)
山形電波工業高等学校内 YMN 事務局

平成26年度総会並びに研究会が終了

去る平成27年2月21日(土)午後3時より、大学コンソーシアムやまがた ゆうキャンパス・ステーションにおいて、平成26年度総会並びに研究会が35名の会員参加のもとに行われました。YMNは設立して、ちょうど記念すべき一周年を迎えました。この間、多くの方々からご協力とご支援をいただきました。深く感謝申し上げます。ご参加いただきました皆さんありがとうございます。これからも人材育成、交流、地域の活性化をキーワードに邁進してまいります。

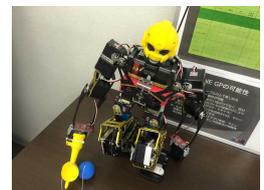


今後ともよろしくお願い申し上げます。内容は下記のとおりです。

● 《総会》

- 協議①平成25-26年度事業報告・決算報告について
- ②平成27年度事業計画(案)・予算(案)について
- ③役員について
- ④プロジェクトの成果と課題について

山形県教育センター 齋藤秀志氏



⑤その他

研究実践報告 「山形盲学校における3Dプリンターの活用」石澤洋喜氏

● 《講演》演題 3Dプリンターが加速する工学教育のオープンイノベーション～3Dプリンター・コンテンツを作ってシェアしよう～

講師 山形大学大学院理工学研究科 教授 古川英光氏

● 《ライトニングトーク》

- 1 竹田晴誉氏 「けん玉ロボット」やAndroidロボットカーなどの紹介
- 2 阿部衡一氏 「山形県産業技術振興機構の事業概要の紹介」
- 3 笠原照明氏 「3Dプリンター用コントローラボードの紹介」

● 《展示コーナー》 展示品披露 ・齋藤秀志氏 ・牧野真人氏 ・竹田晴誉氏

3Dプリンターによる「縄文の女神」の実演見学会

去る平成27年2月15日(日)に午前10時より、山形県立博物館で3Dプリンターでつくる国宝「縄文の女神」の実演見学会が開催されました。

YMN会員の山形県教育センター齋藤秀志氏が講師となり、3Dプリンターの実演や製作物の展示を行いました。見学者の方々は、手作り3Dプリンターを用いて「縄文の女神」を製作する様子や展示品を見学され、大変興味を持たれました。



山形県立博物館の皆さん、見学者の皆さんありがとうございました。

http://www.yamagata-museum.jp/jolge4kuh-2157/#_2157 (山形県立博物館 Web より)

新聞等掲載・テレビ放映

- 『「作る体験」が創造力養う』 3Dプリンター教育 朝日新聞平成27年2月4日付
- 『成形の様子 興味津々 山形「縄文の女神」模型作製』
山形新聞平成27年2月16日付
- 『「縄文の女神」3D再現』 読売新聞平成27年2月16日付
- 『学校に3Dプリンター 山形でYMN総会 人材育成を促す』
山形新聞平成27年2月22日付